下水道を整備し住みよい環境を

3月31日から使用区域が広がります

3月31日から公共下水道を使用できる区域が広がります。対象区域の建物などは一定期間内に下水道に接続する必要があります。衛生的で快適な生活環境をつくるため、早めの接続工事を心掛けましょう。

前沢北部地区農業集落排水の処理施設

新たに公共下水道が使える区域

新たに使用開始できる区域は、次の字名の一部です。

【水沢区】合計面積32・1㌶、526世帯1383人…字不断町、字大町、字柳町、字吉小路、字斉の神、字谷地明円、字高屋敷、天文台通り、字北田、朝日町、台町、神明町二丁目、東中通り二丁目、真城字北塩加羅、同字熊ノ堂、同字北野、姉体町字林前

【江刺区】合計面積29・5㌶、68世帯259人…岩谷堂字小境、同字北八日市、同字中堰、愛宕字新川、同字八日市、同字馬場先、同字池向、同字後中野、同字海老島、同字滑、同字三百刈田、同字橋本、同字西丸、同字朴ノ木

【前沢区】合計面積13・6㌶、30世帯114人…合ノ沢、新城、前野、下小路、二十人町裏

【胆沢区】合計面積9・9㌶、58世帯183人…小山字北長壇、同字南長壇

新たに農業集落排水施設が使える区域

前沢北部地区、梁川地区農業集落排水施設を、次の字名の一部で使えるようになります。

【前沢北部地区】

■使用開始区域＝前沢区古城字寺ノ上、同字東見寺下、同字水上西、同字南八反町、同字舘八反町、同区白山字籠林

■供用開始月日＝4月1日から

■対象人口＝27世帯113人

【梁川地区】

■使用開始区域＝江刺区梁川舘下、同字日ノ神

■供用開始月日＝5月1日から

■対象人口＝26世帯87人

下水道が通ったら期限内に接続を

下水道は、生活排水やし尿を地下に埋められた下水道管に流し、下水処理施設できれいな水にして川に戻す施設です。下水道が整備されると、側溝などの嫌なにおい、ハエや蚊の発生を抑え、衛生的で快適な生活環境をつくり出すことができます。

このような効果は、区域内の建物がすべて接続されてこそ生まれます。次の点に注意して早めに接続工事をしましょう。

◆台所、ふろ、洗濯場の排水は、公共下水道が使えるようになった日から、1年以内につないでください。

◆トイレは、3年以内に水洗にしてください。使用開始区域内は、水洗トイレにしないと家の新築や改築はできません。

◆浄化槽を使っている場合は、1年以内に廃止して、下水道につないでください。

浄化槽設置申し込みは4月1日から

市は、浄化槽設置申し込みの受け付けを4月1日から始めます。浄化槽設置は、市が設置する市設置型浄化槽と、個人が設置する個人設置型浄化槽があります。

浄化槽設置申し込みは、設置後速やかに使用開始が可能な人に限ります。

市設置型浄化槽

- 設置対象区域は、公共下水道、農業集落排水、汚水処理の整備済み区域と計画区域を除く区域です。
- 個人の敷地内に市が浄化槽を設置しますが、個人にも分担金がかかります。
- 建物から浄化槽までと浄化槽から放流先までの配管工事（排水設備工事）は、個人負担です。
- 設置後は毎月使用料をいただき、市で管理します（電気料は個人負担）。
- 既に個人で設置した人で、対象区域内の良好な浄化槽であれば、市に寄付することもできます（毎月の使用料はかかります）。

個人設置型浄化槽

- 設置対象区域は、公共下水道区域のうち、事業認可区域を除く区域で、希望する個人が浄化槽を設置した場合に補助金を交付します。

【問い合わせ・申込先】
各総合支所下水道担当課

市の出来事から

◆雨水は、下水道管に流さないでください。放流水の水質を低下させるなどの原因になりますので、今までどおり側溝に流してください。

接続工事は指定店で

接続工事は、工事ができる資格者のいる「排水設備工事指定店」に依頼してください。工事費用は、建物と下水道管までの距離、敷地などの状況によって違いますので、指定店にご相談ください。

また、融資を受けて工事をする人には、利子の一部を市が補助する制度（条件あり）があります。金額は、一般住宅、共同住宅など1件当たり100万円が限度です。返済は5年以内で、年利率のうち2％分を市が補助します。

下水道使用に当たって

下水道につなぐと、下水道使用料を納めることになり、今まで支払っていたし尿処理手数料はなくなります。使用料は水道使用量を基に計算します。

井戸水などを使用している場合は、世帯人員により使用量を決めて計算します。世帯人数が変わった場合には、届け出が必要です。

市内には、マンホールポンプ（低い所から汚水をポンプで高い所へ上げる施設）が数多く設置されています。最近ポンプに異物（ビニール、タオル、衣類、紙おむつなど）が詰まる事故が起きています。多くの市民の迷惑になるので、下水道には異物を流さないでください。

■問い合わせ＝各総合支所下水道担当課

あゆみ

あゆみ園の園章に衣川中生の作品

若草色が子どものイメージにぴったりな園章と同園の元気な子どもたち

昨年4月開園した衣川区のあゆみ園（菅原昭子園長）で2月15日、公募されていた園章のデザインが決まりました。

公募された30点の中から選ばれたのは、藤原麻由美さん（衣川中1年）の作品。デザインは4枚の葉が、同園に併設されている衣川保育所、衣川幼稚園と、開園に合わせて廃止された北股、南股の両へき地保育所の4施設が集まった施設であることを表現したものです。

新しい園章は、3月15日の卒園式で披露されます。

2月は前沢と胆沢で百歳長寿誕生

市は、2月に満100歳を迎えたお年寄り2人に記念品を贈り、長寿を祝いました。

吉田キシさん＝前沢区白山字宮内＝は、農業で生計を立てながら9男2女を育て上げました。現在は会話が困難な状況ですが、ひ孫らからの花束のプレゼントに、うれしそうにうなずいていました。

吉田キシさん（2月10日）

高橋ヨシキさんは胆沢区南都田字清水下＝は、若いころは裁縫と三味線が得意で、日高火防祭でも演奏したそうです。お祝いに駆け付けた桜田昭史胆沢区長に笑顔で応えていました。

高橋ヨシキさん（2月23日）